

人を  
診る力。



Hey  
Dr.!

研修は  
富山県!

VOL.5

平成24年6月発行



## 目次

1. 富山県内の臨床研修病院紹介 …P1
2. 医学生夏セミナーの開催について …P2
3. 県内臨床研修病院からのメッセージ（県東部）  
★病院長から学生のみなさんへ  
★当院の必見診療科  
黒部市民病院 …P3～P8  
富山県立中央病院  
富山市立富山市民病院  
富山大学附属病院  
富山赤十字病院  
富山県済生会富山病院
4. レジナビフェアの出展について …P9
5. 病院見学・受験の旅費助成について …P10

# 富山県内の臨床研修病院



| 病院名          | 所在地            | 病床数    | 後期研修 | 電話番号         |
|--------------|----------------|--------|------|--------------|
| 黒部市民病院       | 黒部市三日市 1108-1  | <414床> | ○    | 0765-54-2211 |
| 富山県立中央病院     | 富山市西長江 2-2-78  | <735床> | ○    | 076-424-1531 |
| 富山市立富山市民病院   | 富山市今泉北部町 2-1   | <595床> | ○    | 076-422-1112 |
| 富山大学附属病院     | 富山市杉谷 2630     | <612床> | ○    | 076-434-2281 |
| 富山赤十字病院      | 富山市牛島本町 2-1-58 | <435床> | —    | 076-433-2222 |
| 富山県済生会富山病院   | 富山市楠木 33-1     | <250床> | ○    | 076-437-1111 |
| 高岡市民病院       | 高岡市宝町 4-1      | <476床> | ○    | 0766-23-0204 |
| 富山県済生会高岡病院   | 高岡市二塚 387-1    | <270床> | ○    | 0766-21-0570 |
| 厚生連高岡病院      | 高岡市永楽町 5-10    | <681床> | ○    | 0766-21-3930 |
| 金沢医科大学氷見市民病院 | 氷見市鞍川 1130     | <250床> | ○    | 0766-74-1900 |
| 市立砺波総合病院     | 砺波市新富町 1-61    | <514床> | ○    | 0763-32-3320 |
| 南砺市民病院       | 南砺市井波 938      | <180床> | ○    | 0763-82-1475 |

## 医学生夏セミナーを開催します

富山県臨床研修病院連絡協議会では、富山県内での診療従事を希望している医学生の皆さんに、県内の医療機関において見学・実習及び交流の場を提供しています。

このセミナーを通して、富山県内の医療に関する情報を提供し、医学生や病院関係者の方々との連帯感を醸成することを目的としています。

### 入門編

「入門編」は今年から新しく開催するコースです。1年生の皆さんを対象に病院見学を行います。まだ医学の基礎知識を学んでいなくても、各病院の担当者が分かりやすく、実際の医療現場を案内してくれます。

|     |               |                              |
|-----|---------------|------------------------------|
| 開催日 | 平成24年8月17日(金) | 8:30~17:00(予定)               |
| 対象  | 医学部1年生        |                              |
| コース | ○富山医療圏コース     | 午前：富山県済生会富山病院<br>午後：富山県立中央病院 |
|     | ○高岡医療圏コース     | 午前：高岡市民病院<br>午後：金沢医科大学氷見市民病院 |



### 実践編

「実践編」は2~6年生を対象に、病院見学・実習及び先輩医師との交流会を実施します。現場を見ることで、研修病院選びの参考になることはもちろん、交流会では研修医や指導医に気になっていることを気軽に質問できます。

|     |               |                          |
|-----|---------------|--------------------------|
| 開催日 | 平成24年8月20日(月) | 8:30~17:00(予定)           |
|     | 平成24年8月21日(火) | 8:30~17:00、18:00~交流会(予定) |
| 対象  | 医学部2年生~6年生    |                          |

#### 8月20日(月)コース

| コース名 | 医療機関名                 |
|------|-----------------------|
| 1-A  | あさひ総合病院、黒部市民病院        |
| 1-B  | 済生会富山病院、高志リハビリテーション病院 |
| 1-C  | 富山大学附属病院、富山赤十字病院      |
| 1-D  | 県立中央病院、かみいち総合病院       |
| 1-E  | 高岡市民病院、射水市民病院         |
| 1-F  | 済生会高岡病院、厚生連高岡病院       |

#### 8月21日(火)コース

| コース名 | 医療機関名                 |
|------|-----------------------|
| 2-A  | 県立中央病院、富山労災病院         |
| 2-B  | 富山大学附属病院、富山市民病院       |
| 2-C  | 金沢医科大学氷見市民病院、社会保険高岡病院 |
| 2-D  | 市立砺波総合病院、北陸中央病院       |
| 2-E  | 南砺市民病院                |

### 申込方法

(1) 申込方法 「参加申込書」を富山県ホームページからダウンロードし、もれなくご記入の上、郵送、FAX又は電子メールにより下記「申込先」宛てに送付してください。

(2) 申込締切日 平成24年7月27日(金)

※ 締切日以降でも受入れ可能な場合がありますので、下記申込み先までお気軽にご連絡ください。

(3) 申込先 富山県臨床研修病院連絡協議会事務局（富山県厚生部医務課内）<sup>どい</sup>土肥、<sup>かわさき</sup>川崎  
〒930-8501 富山県富山市新総曲輪1-7  
TEL 076-444-3218 FAX 076-444-3495  
E-mail doctor-t@esp.pref.toyama.lg.jp

※ 参加無料

## 病院長から学生の皆さんへ



氏名 新居 隆  
診療科 産婦人科  
出身大学 東京大学

黒部市民病院での初期臨床研修は、実践を通して見聞を広げ、視野の広い臨床医を育てます。第1に、できるだけファーストタッチのチャンスをつくり、臨床医としての基本的な能力を身につけること。先輩研修医や指導医が責任をもってサポートします。第2に、医療の現場では全ての医療職が専門性を発揮して初めて本来のチーム医療が成立します。コメディカルスタッフの専門性を知り、彼らとの共同作業を学んで下さい。第3に、医療は国や地域で、また、病院の立ち位置により医療の性質も異なります。当院では急性期医療が中心ですが、他の場所にはそれぞれの医療があることを体験し、見聞を広げて下さい。幾つかの選択肢を用意してあります。若いからこそいろんな体験とちょっとした冒険もできるものです。あさひ総合病院、市立根室病院での研修があります。米国指導医の当院での指導と米国での見学と実習は一味違います。それぞれの希望に応じて選択して下さい。立山の診療所での診療も忘れられない体験になるでしょう。体験し、見聞を広げて臨床医としての財産を作って下さい。これらの体験を振り返ることから医師として成長します。臨床医として、社会人としての態度も身につけましょう。これも実践を通してのみ獲得できる成果だと思います。病院をあげて皆さんを応援します。最後にたくさんの仲間を作って下さい。恐らく生涯の大事な友人になるでしょう。



## 当院の臨床研修の特色

## 仲の良い研修医

黒部市民病院は、富山県東部の救急、急性期医療を支える414床の病院です。

主な、臨床研修の特色は、豊富な救急症例のファーストタッチ、米国マーサー大学、中央ジョージア医療センターとの国際医療交流、屋根瓦方式の指導、病院に隣接した医師官舎での生活、連続休暇制度の取得等の特色があります。ただ一番の特色は研修医同士の仲の良さだと思います。見学に来ていただき是非ともこの雰囲気を経験して下さい。見学時には在籍する研修医がきっと温かく迎え入れてくれると思います。

病院見学につきましては、随時受付けています。どうぞ気軽にお申込下さい。

総務課 臨床研修係長 池田 秀之

## 豊富な救急症例



湯浅 貴博  
(基幹型、金沢大学)

黒部市民病院に研修に来てまず驚いたのは救急外来です。症例の数もさることながら特に研修医が診察から検査、治療内容まで決定できることに特徴があると思います。もちろん上級医からのフィードバックや相談したい時にはすぐにコンサルトできる体制になっている為、安心して学ぶことができます。そしてこのような救急外来を研修1週目から経験することができます。研修医が外来を持つことはなかなかできませんが、黒部市民病院では日中の救急を合わせると週に2、3回は経験することができます。救急を学びたい方や多くの症例を経験したい方にはとても合っているシステムだと思います。是非一度その様子を見学しに来て下さい。

## 病院長から学生の皆さんへ



氏名 野田 八嗣  
 診療科 内科(消化器)  
 出身大学 金沢大学  
 趣味等 釣り

当院は、標榜 20 診療科、病床数 735 床、常勤医師数は、初期研修医 23 名および卒後 3～4 年目の後期研修医とレジデント 23 名を加えて計 175 名です。臨床研修病院、都道府県がん診療連携拠点病院、肝疾患診療連携拠点病院、地域医療支援病院で、1次から3次までの救急を担う救命救急センター、総合周産期母子医療センター、緩和ケア病棟、精神科病棟などを有しており、富山県の基幹・中核病院として、出産から終末期まで全国トップレベルの医療を総合的に提供できる病院です。現在、計 60以上の各種学会の専門医・認定医制度教育研修施設であり、各種学会の専門医が多数おり、また指導医講習会を受講し認定された臨床研修指導医も 75 名おります。当院での研修では、経験豊富な指導医と相談しやすい上級医や研修医が多数いる環境で、救急患者も含め多くの症例、また数多くの疾患を経験できます。本年 3 月に病院敷地内に研修医向けの宿舎も完成しました。皆さんをお迎えするに当たり、今後とも、指導体制の更なる充実と研修しやすい環境造りに努めてまいります。



## 当院の必見診療科

## すべての診療科

当院の特徴としては、県の医療の中核を担う病院ですので、各科とも重症例を含めた豊富な症例が集まることがまず挙げられます。従って、自分のやりたい科はだいたい決まっているのだけれどもそれ以外のいろんな科を経験したい、あるいは例えば〇〇内科に進むつもりだが、それ以外のいろんな分野の内科も勉強し、一般内科の知識を身に付けたい、また、さまざまな科を回って自分の進む科を決めたい、などと思っている方にはぜひ当院で初期研修をしていただければうれしいです。このように、当院としてはお勧めの科というのは特になく、どの科を回っても豊富な症例、興味ある症例が経験でき、そういった意味では、全科がお勧めということになります。自分で自由にプログラムを組んでいただき、やりたいことを全部プログラムに組み入れ、自分にとって一番望ましい研修にいただければ良いと思っています。

## 研修の感想（研修医）



初期研修医 2 年次  
 深川 浩史

私は地元で恩返しするため当院を選びました。他院での勤務経験がなく、比較論を述べられないのでお勧めできる点だけ述べます。1 次から 3 次救急までカバーしている救命救急センターでは、どんな症例でも研修医が初期対応します。様々な症例を経験できる上に、気がついたら肝っ玉の座った研修医になっています。同期が多く看護師も若いので楽しく仕事を頑張れます。医師数が多いので話をする機会のない先生もいますが、逆にお手本となる先生に巡り合える機会も多いと言えます。当院を選んでおけば少なくとも、外れはないと思います。一緒に楽しく仕事をしましょう。全国からの多数の応募をお待ちしています。

## 病院長から学生の皆さんへ

富山市民病院で、質の高い、  
そして楽しい臨床研修を受けてみませんか

—より充実した研修プログラムを提供します—

東日本大震災のような大災害時にこそ医療者は力を発揮して国民を守らねばなりません。富山市民病院からは DMAT・医療救護班・JMAT が出勤し、病院をあげて救援しました。皆さんには高い理念と倫理観を持ち、非常時にこそ国民の生命を守る医師になることを期待します。

さて、臨床研修制度について、これまでに多くの意見が発表されました。私は日本医師会勤務医委員会研修医部会に参加し、多くの研修医と意見交換しました。研修医には個別の考えがあることを知る中で、先輩医師の一人として皆さんへメッセージをおくります。

日本の医療には、医師不足、地域や診療科での医師偏在などの問題があります。このことの解決には質の高い臨床研修が必要です。医師臨床研修制度が導入された契機を検証し、いかにして医師としての素養や医学知識・医療技術を習得できるかを考えるべきです。

医療の進歩は診療困難な患者をより侵襲の少ない形で治療できるようにしました。心筋梗塞や脳梗塞は、迅速な診断と治療でほとんど後遺症を残さずに治癒できるようになりました。このためには医師は進んだ医療知識・技術を習得する必要があります。

高齢化の中で医療費は増加し、少子化の中で社会資本が少なくなります。医療は社会的共通資本であり国民の安全保障です。専門医がプライマリーケアさえできないのでは、良好な治療結果をもたらすことは出来ません。そのような社会要請の中で、プライマリーケアに重点をおく臨床研修が始まりました。そしてプライマリーケア研修後の専門研修によって専門医への道が開かれます。専門的な診療技術を身に付けるには多くの診療実績が必要です。臨床研修 1 年目でプライマリーケアを研修し、早い時期から専門研修を行うよう制度が変更されました。

皆さんにとって臨床研修内容が、医師として将来展望を含めてより実地に即しているかを考えるべきです。多様な研修を希望することは、アートである医療を生涯の職業とする医師には重要です。多くのプログラムが大切であり、また、指導医と研修医が同じ目線でプログラムを柔軟に変更することも大切です。私達は皆さんの期待に応えることができる研修プログラムを提供します。是非、一緒に研修できることを心から願っています。メッセージの詳細は富山市民病院ホームページをご覧ください。



院長 泉 良平  
診療科 外科  
出身大学 金沢大学



## 当院の必見診療科

## 整形外科



当科で開発した  
人工股関節



当科で開発した  
プレート  
(仙腸関節)

運動器(骨、関節、脊椎、神経、血管など)の病気や外傷の治療を行っています。特に関節疾患、外傷、手の外科の治療に力を入れ、年間手術件数は約 850 例。股関節疾患に対して、患者の年齢や活動性、職業、関節の状態など、さまざまな要因を十分に検討し、必要に応じて手術を適応。手術は、各種骨切り術(寛骨臼回転骨切り術、キアリー手術など)に代表される関節温存手術、人工関節置換術を主に施行。大腿骨頭壊死症に対する大腿骨頭回転骨切り術にも実績を誇っています。関節の破壊が高度で関節温存手術の適応が困難、早期の社会復帰を望む場合は、人工股関節置換術を施行。1100 例以上の経験を誇り、日本人の骨に適合しやすいデザインで、良好な長期成績が期待できる人工関節を独自に開発し、治療に取り入れています。

## 病院長から学生の皆さんへ



氏名 井上 博  
 診療科 第二内科(循環器)  
 出身大学 東京大学  
 趣味等 読書

初期臨床研修を何処で行うかということは皆さんの医師としての人生に影響はしますが、絶対的なものではありません。それでも私は先輩医師として、初期臨床研修は大学病院で始めることを皆さんに勧めます。研修1年目は、医師としてのものの考え方、診療の進め方、勉強や発表の方法などを学ぶことが重要であり、将来どのような道に進むにしても不可欠な基本として役に立つはずです。このような基本は、様々な分野の専門家が大量にいる大学病院で初めて身に付けることができます。そして2年目に協力病院で、common diseasesと呼ばれる疾患を多く診る、様々な手技を経験する、大学病院とは異なる医療現場を経験することを勧めます。

富山大学附属病院は今年8月に「地域救命センター」を設置し、救急医療や集中治療の研修をさらに充実させます。富山大学附属病院での初期研修は選択肢として間違いのないものであり、本院での初期臨床研修を皆さんに勧める次第です。



## 当院の必見診療科

## 第3内科（消化器・血液）

第3内科の醍醐味は、多くの検査・治療手技ができること、専門家として重宝される血液疾患が「診れる」ことです。急速に進歩している内視鏡分野、抗癌剤治療、肝癌治療は得意中の得意分野です。

当科の研修医・学生教育では、シミュレーターを多用した手技セミナー、疾患別重点セミナーを随時開催しています。中でも、学生～研修医まで垣根なく取り組める企画として、テューリアル形式で勉強する「SWEETs会 (HP も見てね!!)」は人気の企画です。

<http://www.med.u-toyama.ac.jp/inter3/sweet.html>

## 研修の感想（研修医）



第3内科での研修は明るく楽しく研修できます。先生方も熱心に指導してくれ、手技も含めて望めば望んだ分だけ学ばせてもらえる、そんな科です!!



毎月違った SWEETs 付き!

## 病院長から学生の皆さんへ



氏名 小西 孝司  
 診療科 外科  
 出身大学 金沢大学  
 趣味等 登山、テニス、釣り

初期臨床研修制度は、日常診療で頻繁に遭遇する病気(common disease)に適切に対応できる基本的な診療能力を身に付けることを目的にしたものです。

当院研修医は、1年次後半には、救急外来において内科系疾患、外科系疾患に拘わらず、なんら臆することなく先輩医師と共に診療に当たっており、初期臨床研修が非常に上手く運んでいることを証明しています。

現在当院には単独型の研修医6名(1年次3名、2年次3名)と協力型の研修医3名の計9名が勤務していますが、出身大学は様々で学閥はありません。優秀な人材を公平に選抜しています。

「鉄は熱いうちに鍛えよ」と言うように、若いうちに出来るだけ多くの症例を経験すべきであり、高いモチベーションを持った君たちの参加を期待して、経験豊富な指導医がお待ちしております。



## 当院の必見診療科

## 外科 (指導医 野崎 善成)

当院の外科には8名の常勤医がおり、消化器疾患、甲状腺・乳腺疾患に対する外科治療を中心に行っています。なかでも胃・大腸の手術件数は県内屈指の件数を誇っています。

外科というと、とかく手術ばかりに目が行きがちですが、術前診断・術後管理・症例の振り返りはとても大切な作業です。毎週カンファレンスを行い、高い診療レベルの維持に努めています。

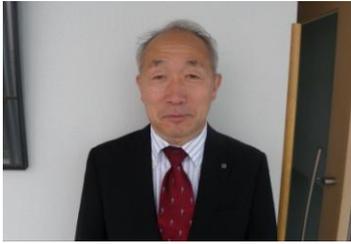
当科における研修の特徴は、「経験できる」点です。指導医の指導のもと、各種手技や手術を積極的に経験してもらっています。本で読む、先輩がやるのを見ることも大事ですが、やはりやってみないとわからないことがたくさんあるからです。なにか新しいことができるようになったときには、外科のスタッフ全員でお寿司を食べてお祝いをすることもあります。当院外科での研修は楽しく、ためになったという人が多く、当科での研修をきっかけに外科医を目指す研修医も多いようです。



## 研修の感想(研修医 田中雄亮)

当院外科の研修では、様々な消化管癌の手術はもちろんのこと、鼠径ヘルニア、虫垂炎などの症例も多く、市中病院の外科の役割を肌で感じることができます。手術では手術器具の使い方・閉創など基本的な手術を、病棟では術後管理・創管理などを指導医にアドバイスを受けながら実践しています。毎日が新しいことの発見で、充実した研修生活だと思います。

## 病院長から学生の皆さんへ



氏名 三崎 拓郎  
 診療科 心臓血管外科  
 出身大学 札幌医科大学  
 趣味等 写真等

「医療は協力の科学である」

チーム医療を学ぶためには、済生会富山病院は絶好の病院です。どんな手術の名人がいても、チームに加わる他職種のメンバーが高いレベルになれば、患者さんに最善の結果を提供することはできません。そして、その結果がついてくることによって、術者の評価がさらに高まります。

私が自信を持っておすすめします。来たれ、済生会富山病院へ！



## 当院の必見診療科

## 脳神経外科

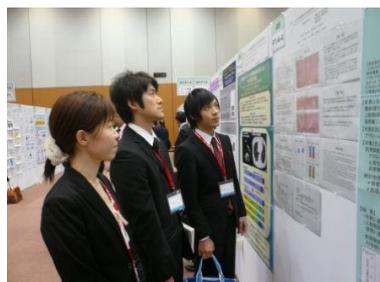
指導医 脳卒中センター部長 久保 道也

当院の脳卒中センターを初めて訪れた研修医または医学生の皆さんは、ほぼ全員が初めて見る「チーム医療」の様子に面食らうようです。朝8時から分刻みで組まれたカンファレンス・ミニレクチャー・病棟回診など、すべて多職種で行っています。医師・看護師・リハビリセラピスト・薬剤師・管理栄養士・MSWが、高いプロフェッショナリズムの上で専門的な視点から意見を述べ合ってお互いに高め合います。これは、それぞれお互いを専門職として認めあっているからこそできることです。皆が一丸となって「さらに質の高い『チーム医療』」を目指している姿は、かなり新鮮に映るようです。

次から次に搬送されてくる急性期脳卒中患者さんの救急対応を行い、開頭手術をしている一方で、脳主幹動脈閉塞症の血行再建のための血管内手術をしていたりする、こんな毎日の中で繰り広げられる質の高いチーム医療、そしてそこから得られる一体感、皆さんも一度味わって見て下さい。



救急看護セミナーにおける  
BVMベンチレーション実習  
で活躍の様子



STROKE2012  
ポスター会場にて



毎朝行うカンファレンスにて

## レジナビフェアに出展します

### レジナビフェア名古屋に出展しました！

皆さん、レジナビフェアをご存知ですか？

全国の臨床研修病院がブースを設置し、医学生の皆さんに病院説明を行う合同説明会です。

5月13日（日）にポートメッセなごやで開催された『東海北陸地区臨床研修病院合同説明会』に富山県の病院が出展しました！

#### 【出展病院】

黒部市民病院・富山県立中央病院・  
富山市立富山市民病院・富山大学附属病院・  
金沢医科大学氷見市民病院・南砺市民病院

当日は、たくさんの方が来場されました。

富山県の病院ブースを訪問してくださった皆さん、ありがとうございました！



### レジナビフェア大阪・東京に出展します！

7月1日（日）に開催される「レジナビフェア 2012in 大阪」と7月15日（日）に開催される「レジナビフェア 2012in 東京」に富山県病院群として出展します。

| レジナビフェア 2012in 大阪                            | レジナビフェア 2012in 東京  |
|--|--|
| 開催日 2012年7月1日（日）                             | 開催日 2012年7月15日（日）  |
| 開催時間 10:00～17:00                             | 開催時間 10:00～17:00   |
| 開催場所 インテックス大阪                                | 開催場所 東京ビッグサイト  |
| 富山県出展病院<br>黒部市民病院・県立中央病院・<br>富山市民病院・富山大学附属病院 | 富山県出展病院<br>黒部市民病院・県立中央病院・<br>富山市民病院・富山大学附属病院・<br>高岡市民病院・金沢医科大学氷見市民病院 |

臨床研修病院を選ぶ際には、たくさんの病院の情報を得て、自分に合った病院を選択したいとお考えの方も多いのではないのでしょうか。

出展する病院は、皆さんに分かりやすい説明ができるよう準備を整えてお待ちしております。

ご来場の際は、ぜひ富山県のブースにお越しください！

2012レジナビフェア

## 病院見学・受験の旅費を補助しています

富山県では、県内の臨床研修病院に病院見学・採用試験受験に来られる医学生の方に旅費の一部を支給しています。夏休みや連休を利用して、ぜひ病院見学にお越しください！

【対象】 県外大学に在籍する医学生（4～6年生）

【支給条件】 富山県内の臨床研修病院を2か所以上見学又は受験すること  
（1人につき、2回まで申請できます）

【支給額】

| 大学所在地         | 支給額 |
|---------------|-----|
| 石川県           | 5千円 |
| 福井、新潟、岐阜、長野県  | 1万円 |
| 関東、近畿、その他中部地方 | 2万円 |
| その他地域         | 3万円 |

皆様のお越しをお待ちしています！



【手続き】

①富山県ホームページから「証明書」をダウンロード



②「証明書」を持って、病院見学・受験を行う



③病院担当者から「証明書」に必要事項を記載してもらう



④必要書類を富山県臨床研修病院連絡協議会に郵送



◆詳細は、富山県ホームページをご覧ください◆



## メールマガジンの配信

医学生の皆さんに「富山県医学生だより」というメールマガジンをお送りしています！

富山県が主催するイベントはもちろん、富山大学附属病院からのお知らせや県内病院の最新情報なども配信中です。

最新情報をお届けしていますので、未登録の方は、ぜひご登録ください！！

ご希望の方は下記までご連絡ください。

doctor-t@esp.pref.toyama.lg.jp

## e-residentへの掲載



臨床研修医情報サイト「e-resident」に富山県のページを掲載しています！

知事からのメッセージや富山県が主催する最新イベントのご案内、各臨床研修病院の照会など、皆様のお役に立つ情報をたくさん載せています。

病院長や研修医のインタビューを掲載しました！ぜひ、ご覧ください！

発行 (問合先)

富山県臨床研修病院連絡協議会 事務局 (富山県厚生部医務課内)

〒930-8501 富山市新総曲輪 1-7

TEL 076-444-3218 (直通)

FAX 076-444-3495

e-mail [doctor-t@esp.pref.toyama.lg.jp](mailto:doctor-t@esp.pref.toyama.lg.jp)

